

平成22年度「新興国における新エネルギー普及政策と太陽光マーケット開拓に向けた展望」調査に係る委託先の公募について

平成22年6月14日
日本機械輸出組合
プラント業務グループ

1. 調査目的

現在世界各国では、先進国のグリーンニューディール政策や新興国の新エネルギー普及政策が推進され、その重要なツールである再生可能・新エネルギー関連のビジネスの拡大が予測されている。

こうした海外マーケットの拡大は大きなビジネス機会を提供し、わが国輸出企業の関心も非常に高いものがあるが、特に新興国における再生可能・新エネルギー市場のポテンシャルは非常に高いことから、わが国企業の新興国市場参入への課題や技術協力の拡大策および必要な政策支援等を検討し、海外ビジネス機会の獲得を図ることを目的とする。

2. 調査内容

(1) 調査内容

①テーマ

新興国の新エネルギー普及政策と太陽光マーケット開拓に向けた展望
調査項目は(2)参照

②対象地域

アジア、中近東、アフリカ地域を対象とするが、対象国等は③のWGにおいて検討する。

③海外再生可能・新エネルギー対策WGでの報告

④調査報告書の作成(A4×80ページ以上)

⑤事業終了後に結果報告会での報告

⑥原則単純な再委託は認めない

(2) 調査項目、その要点

①新興国の市場の形成と海外事業展開

新興国の太陽光発電、太陽熱発電、スマートグリッドなどの基礎資料をまとめ、その市場形成の実態と地域別特徴・特性および事業展開の動向をまとめる。

②新興国の政策と想定される事業モデル

新興国における太陽光発電、太陽熱発電、スマートグリッドなどの普及政策や実証実験の動向をまとめ、どうした事業モデルが求められるかをまとめる。

③新興国における競合状況

新興国におけるトータルコーディネーター、システムインテグレーター、メーカー等の競合状況や進出状況を把握する

④わが国企業のビジネスチャンス獲得への課題

わが国企業の進出のあり方およびその課題をまとめ、併せてプレゼンス拡大の

ための政策的支援をまとめる

3. 審査基準

- ①申請者は本事業を遂行するために必要な知識やノウハウを有していること。
- ②提案内容(企画案)が本事業の目的と合致し、具体的な方法が明記されていること。
- ③提案内容は、調査目的を満たし、かつ、経済性に優れていること。
- ④実施体制、実施スケジュール、見積明細等が明確になっており、かつ、事業を効率的に実施できる体制にあること。

4. 委託契約の条件

- ①委託金額：上限 525 万円（消費税含む）
- ②契約期間：契約締結日から平成 23 年 1 月 28 日まで
- ③提出物：報告書 2 部、関係資料 2 部
(基本的に電子データで提供)

5. 応募資格

次の要件を全て満たす法人または個人とする。

- ①当該事業に関するノウハウと調査実績等を有し、かつ、事業の達成に必要な組織体制を有していること。
- ②当該事業を円滑に遂行するために必要な経営基盤を有し、かつ、十分な管理能力を有していること。
- ③日本機械輸出組合が提示する委託契約書の内容に同意できること。

6. 公募期間

平成 22 年 6 月 14 日～6 月 18 日（期限内に必着のこと）

7. 応募方法

応募書類（応募書類・企画書）をダウンロード（WORD 形式は[こちら](#)、PDF 形式は[こちら](#)）し、必要事項をご記入の上、以下の添付資料とともに E メール又は郵送して下さい。

応募内容についてヒアリングをさせて頂くことがあります。なお、受理した書類は返却できませんのでご了承下さい（提出された応募書類については、当組合の規定により個人情報及び機密の保持に十分配慮します）。提出された本書類の作成費用は支給されません。

（添付する資料）

企業あるいは個人概要、調査・研究実績、経歴等（HP に掲載されている場合は、同 HP の URL）

8. 審査結果

平成 22 年 7 月上旬（予定） HP で公表するとともに、応募者全員に通知します。

9. 申請書類の提出先及び問合せ先

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 401 号室

担当：プラント業務グループ 藤井、田中

Eメール：fujii@jmcti.or.jp または tanaka@jmcti.or.jp

TEL：03-3431-9808

TEL：03-3431-0509

以上